

平成26年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要

平成27年7月31日
独立行政法人国立文化財機構

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号。以下「環境配慮契約法」という。）第8条第1項の規定に基づき、平成26年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要を取りまとめたので、公表する。

1. 平成26年度の経緯

環境配慮契約法及び国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針（平成25年2月5日閣議決定。以下「基本方針」という。）に基づき、可能なものから温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（以下「環境配慮契約」という。）の締結に努めた。

2. 環境配慮契約の締結状況

基本方針で環境配慮契約の具体的な方法が定められている①電気の供給、②自動車の購入及び賃貸借、③船舶の調達、④省エネルギー改修事業（ESCO事業）、⑤建築物の建築又は大規模な改修に係る設計業務、⑥産業廃棄物の処理に係る契約のうち、電気の供給を受ける契約及び建築物の設計に係る契約に関して、以下のとおり環境配慮契約がなされた。

（1）電気の供給を受ける契約

電気の供給を受ける契約の概要は以下の通りである。

施設名	予定使用電力量	契約期間	入札契約方式	契約事業者
東京国立博物館等	9,599,300kWh	H26.4～H27.3	一般競争入札 (裾切り方式)	(株)F-Power
京都国立博物館	9,790,935kWh	H27.4～H20.3	一般競争入札 (裾切り方式)	(株)F-Power
奈良国立博物館	3,610,212kWh	H26.7～H27.6	一般競争入札 (裾切り方式)	(株)エネット
九州国立博物館	7,087,000kWh	H27.4～H28.3	一般競争入札 (裾切り方式)	九州電力(株)
奈良文化財研究所 仮設庁舎	523,490kWh	H27.4～H28.3	一般競争入札 (裾切り方式)	ミツウロコクリーンエ ネルギー(株)

（2）建築物の設計に係る契約

建築物の設計に係る契約の概要は以下の通りである。

事業名	東京国立博物館法隆寺宝物館改修（設備）設計業務
事業区分	大規模改修
契約年月	平成27年3月

技術提案書に求めた環境配慮に関するテーマ	環境に配慮した施設及びCO2排出量の削減に関する方策について
設計内容に盛り込まれた主な環境負荷低減措置	設計中

また、自動車の購入及び賃貸借に係る契約では、購入価格及び環境性能（燃費等）を調達時の要求仕様として定め、最も優れた者と随意契約を行った（2台購入、17台賃貸借）。

なお、船舶の調達、省エネルギー改修事業（ESCO事業）及び産業廃棄物の処理の環境配慮契約については、該当する案件がなかった。

以上